



## 患者様の声 No.1

### ～診断を求めてシドニーから来日～

Hさん 56歳

#### ◆急に現れた症状

2年前に突然左側の歯や顎、のどに痛みがあり話すのも困難な状態になり緊急搬送されました。搬送先で様々な検査をしましたが原因はわからず、投薬の必要もないと言われました。胸痛が続いており、今年の初めに同じような痛みが出始めたのでシドニーの病院を受診しました。

#### ◆微小血管狭心症？

シドニーの病院で心電図、レントゲン、CT、心エコーの検査をおこないましたが血管が詰まっているところはなく、狭心症や心筋梗塞ではないとの診断でした。自分でもインターネットを使い調べてみると、CTでは確認できない微小血管の痙攣や拡張障害によって胸痛がおこることを知りました。微小血管狭心症の場合はジルチアゼムという薬が効果があると書いてあったので、主治医に処方をしてもらいました。主治医に微小血管狭心症ではないかと聞いてみましたがそうかもしれないが経験がないのでわからないとの返事でした。

#### ◆清岡先生との出会い

ジルチアゼムという薬を処方してもらったところ効果がありました。自分の中では微小血管狭心症ではないかという思いが強くなり専門の先生に診てほしいという思いが強くなりました。残念ながらシドニーでは専門的に診てくださる先生を見つけることができませんでした。日本人に多い病気なのかもしれません。日本に行くことを決意し、専門で診断をしていただける医療機関や先生を探しました。そんな中15年以上前から微小血管狭心症の研究をされている清岡先生のことを知り、受診を決めました。

## ◆池上総合病院へ

受診のために帰国し8月25日、池上総合病院の清岡先生の外来を受診しました。1時間位、とても詳しくヒアリングをしてくださいました。忙しい外来の中で初めて来た患者の話を真剣に一つ一つ丁寧に聞いてくださる姿を見て誠意のある先生だと思いました。そして9月に2泊3日で入院して心臓カテーテル（冠動脈造影検査）検査をおこない診断をすることにしました。

## ◆確定診断へ

検査の結果、微小血管狭心症の診断が確定しました。年齢的にも体調に変化がある時期なのではっきり診断されたことで大変安心しました。またシドニーに戻ってから胸痛がひどくなった場合の対処法も教えていただき、感謝で一杯です。シドニーで安心して生活ができます。ありがとうございました。



池上総合病院は微小血管狭心症を診断できる全国23施設の1つです。診断をご希望の方は循環器内科清岡医師の外来をご予約ください。